

(22) ラナンキュラス

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬 剤 防 除		
		防除時期	RACコード	薬 剤
1 うどんこ病 <i>Erysiphe aquilegiae</i> var. <i>ranunculi</i>	1. 密植を避け、過繁茂にならないようにする。 2. 窒素質肥料の過多は本病の発病を助長する。 <b>〈薬剤使用の特記事項〉</b> 1. サンヨールはアブラムシ類、ハダニ類にも登録がある。 2. サンクリスタル乳剤は、ハダニ類にも登録がある。	発 生 初 期 (感染初期から)	- -	サ ン ヨ ー ル サ ン ク リ ス タ ル 乳 剤
2 菌核病 <i>Sclerotinia</i> <i>sclerotiorum</i>	1. 換気をよくし、過湿にならないようにする。 2. 病株は早めに抜き取り、ハウス害に持ち出して処分する。	発 病 前	1	ト ッ プ ジ ン M 水 和 剤
3 灰色かび病 <i>Botrytis cinerea</i>	1. 換気をよくし、過湿にならないようにする。 2. 病株は早めに抜き取り、ハウス害に持ち出して処分する。 3. 生育初期に過繁茂となるような施肥や灌水は開花期に発病を助長しやすい。 <b>〈薬剤使用の特記事項〉</b> 1. サンヨールはアブラムシ類、ハダニ類にも登録がある。	発 病 前	7 9 19 - BM2 10・1 M7・19	ア フ ェ ット フ ロ ア ブ ル フ ル ピ カ フ ロ ア ブ ル ポ リ オ キ シ ン A L 水 溶 剤 サ ン ヨ ー ル (生) ボトキラー水和剤 (混) ゲッター水和剤 (混) ポリベリン水和剤
4 立枯病 (リゾクトニア菌)	1. 排水を図り、被害株は早めに処分する。 2. 本病を対象にユニフォーム粒剤で防除を実施しているところでは、株枯病及び根腐病の発生が少ない。	発 生 初 期	11・4	ユ ニ フ ォ ー ム 粒 剤
5 腐敗病 <i>Pseudomonas</i> <i>marginalis</i> pv. <i>marginalis</i>	1. 多かん水を控え、過湿にならないようにする。 2. 冬季の温度管理に注意する。	発 病 前	31・24	(混) カセット水和剤
6 アブラムシ類	1. 無病苗を導入する。 2. シルバーマルチ、シルバーストライプマルチ、シルバーテープを使用する。 3. ハウスの開口部に防虫ネット(1mm目合以下)をはり、成虫の飛来を防止する。	発 生 初 期	1B 4A 4A 4A	オ ル ト ラ ン 水 和 剤 ダ ン ト ツ 粒 剤 ダ ン ト ツ 水 溶 剤 モ ス ピ ラ ン 顆 粒 水 溶 剤
7 オオタバコガ	1. 卵塊、幼虫集団を見つけたら摘除する。 2. ハウス開口部を防虫ネット(4mm目合以下)で被覆すれば、飛来、産卵を防止できる。	発 生 初 期	5 6	デ ィ ア ナ S C ア フ ァ ー ム 乳 剤